

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年2月9日(2017.2.9)

【公開番号】特開2016-187696(P2016-187696A)

【公開日】平成28年11月4日(2016.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2016-062

【出願番号】特願2016-156652(P2016-156652)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月28日(2016.12.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1位置から第2位置へ移動可能に支持された可動部を備える可動役物と、該可動部に動力を付与する駆動手段と、

前記可動役物の動作にあわせて表示演出を表示しえる表示領域を備えた表示装置と、を備えた遊技機において、

遊技状態に基づいて前記駆動手段に駆動用信号を出力する駆動信号出力手段と、

前記駆動信号出力手段による前記駆動用信号に基づき前記可動部を移動させる移動手段と、

前記移動手段による前記可動部の移動に応じて移動可能な装飾部と、を備え、

前記駆動信号出力手段による前記駆動用信号の出力は、前記移動手段により前記可動部が前記第1位置から前記第2位置へ移動した後も継続して出力し、

前記第2位置へ移動した後に継続して出力される前記駆動用信号によって前記可動部が前記第2位置から動かないように、前記可動部を突き当てそれ以上動かすことができなくなる突当部を備え、

前記移動手段は、視認不能となるように配置されていることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

手段1：「第1位置から第2位置へ移動可能に支持された可動部を備える可動役物と、該可動部に動力を付与する駆動手段と、

前記可動役物の動作にあわせて表示演出を表示しえる表示領域を備えた表示装置と、を備えた遊技機において、

遊技状態に基づいて前記駆動手段に駆動用信号を出力する駆動信号出力手段と、

前記駆動信号出力手段による前記駆動用信号に基づき前記可動部を移動させる移動手段と、

前記移動手段による前記可動部の移動に応じて移動可能な装飾部と、  
を備え、

前記駆動信号出力手段による前記駆動用信号の出力は、前記移動手段により前記可動部  
が前記第1位置から前記第2位置へ移動した後も継続して出力し、

前記第2位置へ移動した後に継続して出力される前記駆動用信号によって前記可動部が  
前記第2位置から動かないように、前記可動部を突き当てそれ以上動かすことができなく  
なる突当部を備え、

前記移動手段は、視認不能となるように配置されている」ことを特徴とする。